

令和2年度 学校評価 自己評価書(後期)

【学校教育目標】 夢に向かって 学び 磨き 鍛える 喜入っ子の育成			
重点課題	I 確かな学力の育成 基礎的・基本的事項の定着, 活用力・表現力の育成, 家庭学習及び読書の習慣化		
	II 豊かな心の育成 思いやりの心, 礼節, 進んで奉仕する心の育成		
	III 体力・気力の育成 健康増進, やり抜く心の育成		
	IV 特色ある学校づくり 地域との連携, 喜入のよさを生かした教育の推進		
4・・・大変良かった 3・・・良かった 2・・・もう少し 1・・・努力を要する		評価平均	
番号	評価項目	前期	後期
1	確かな学力の育成に努めたか。(重点課題I)	2.77	2.79
	〈評価結果と改善策〉 ・学習のしつけについて、「学びのもと」や「生活のしおり」を各学期始めに児童と確認し、児童が6年間学習する中でよりよい学校生活を送るために、しっかりとそろえた指導が必要である。 ・学力調査結果を分析し、年度末までの再指導と教育課程編成に生かす必要がある。		
2	豊かな心を持った児童の育成に努めたか。(重点課題II)	2.67	2.73
	〈評価結果と改善策〉 ・人権教育, 人権感覚を高める研修, WITHコロナの時でもあるので、いつも以上に時間をかけなければならぬ。 ・道徳科授業の質的深化を図るための発問の工夫と児童同士での考えを深める時間の設定を行う。		
3	体力・気力の育成に努めたか。(重点課題III)	2.64	3.00
	〈評価結果と改善策〉 ・持久走大会やチャレンジ鹿児島島の記録に向けて、継続的に練習に取り組む児童の姿が見られた。運動に苦手意識がある児童への声掛けや一緒に取り組む時間づくりに努めたい。 ・手洗いの励行, マスクの着用, 手指の消毒など, 全職員での継続的な声かけを行いたい。 ・朝食を食べない, 睡眠時間が確保されていない児童がいる。保護者と連携し, 生活習慣の確立を図る。		
4	生徒指導の充実と青少年の健全育成に努めたか。	2.80	3.00
	〈評価結果と改善策〉 ・スクールカウンセラー, スクールソーシャルワーカーと連携でき, 保護者にとっても担任にとってもとてもプラスになった。 ・職員朝会や職員会議などで児童の状況を全職員が把握し, 対応や声掛けを行うことができた。		
5	特色ある教育活動の推進に努めたか。(重点課題IV)	2.73	2.64
	〈評価結果と改善策〉 ・コーディネーターの御尽力で, 多くのボランティアの方々に御協力いただき, 活動を行うことができた。 ・コロナ感染症防止のため, できなくなった活動もあり, 大変残念だった。 ・カリキュラムマネジメントをどうしたいのか学校側からの具体的な発信をしていきたい。		
6	教育環境の整備充実に努めたか。	2.71	3.00
	〈評価結果と改善策〉 ・環境を整えるために, 使ったものは元あった場所に元どおりに片づけるを教児共に徹底したい。 ・安全関係で, 何かあるとすぐに対応していただけるので, 安心して教育活動を行うことができた ・新しく購入した備品は, 全職員が把握し, 有効活用したい。		
7	教職員の資質向上に努めたか。	2.88	3.00
	〈評価結果と改善策〉 ・服務規律の厳正確保・・・服務規律に関する研修を行い, グループ討議等で意見交換を行い, 互いに意識を高めることができた。チェックリストでの確認を行い, 各自の振り返りと意識化を図ることができた。 ・授業力向上・・・各自が提案授業を行い授業力向上に努めた。意見交換を行い, 改善に努めたい。		
8	【一事徹底】学校・地域に元気なあいさつをこたます喜入の子の育成に努めたか。	2.56	2.20
	〈評価結果と改善策〉 ・児童のあいさつの状況を学校だよりで継続して紹介してきた。あいさつについての評価が向上しないことについて, 全職員で話し合い, 具体的な取り組みを考え実践したい。 ・気持ちの良いあいさつができていない児童を賞賛し, 続ける意欲付けを図りたい。		
次年度に取組むこと	○「学びのもと」「生活のしおり」をもとに学習のしつけを徹底し, 主体的な学び, タブレットを活用した対話的 活動, 家庭学習の充実を図る。読書の目標冊数設定と図書室へ行くルーティンづくりを行う。 ○Momの精神を大切に人権教育の充実を図り, 互いのよさに気付き, それを生かす対話的活動のある 授業づくりを行う。 ○抵抗力を高めるための家庭と連携した睡眠, 運動, 栄養指導, 年間を通した体力・気力づくりを推進する。 ○外部人材を活用した教育活動の推進, 保護者や地域と連携した安全指導の取組を行う。		